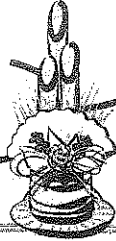


# 大井まちづくり協議会 おいニュース



【平成30年新年】広報紙発行！！  
今回は、平成29年度『大井まちづくり協議会』の活動内容についてご報告します。  
ぜひ読んでくださいね♪

## 会長あいさつ

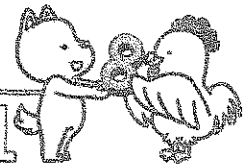
明けましておめでとうございます。皆様方にはご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

昨年は衆議院議員の国政選挙も行われた半面、北朝鮮のミサイル実験に、世界の国々による強い制裁が求められる中、国民保護に関する情報提供(Jアラート)もあり、依然として不安な思いを持たれた年でもありました。

また、7月の九州北部豪雨では、今も多くの方々が避難生活を余儀なくされており、一日も早い復興を願わずにはられません。

さて、まちづくりの原点は人と人とのつながりにあります。大井まちづくり協議会では安全安心を第一に各種事業に取り組んで参りました、本年は若い人達の声にも積極的に耳を傾けながら、ふれあいの地域づくり等の活性化に向け、務めて参りたいと思います。本年が皆様方にとりまして平穏な一年でありますよう祈念申し上げご挨拶といたします。

## ＊平成29年度活動報告＊



2017

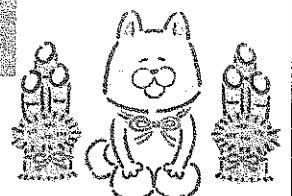
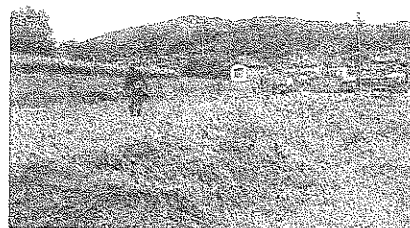
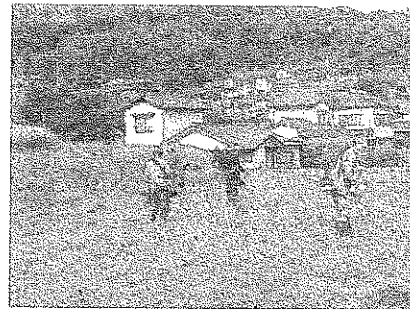
### ☆活動事例一 大井草刈り支援事業

#### ◆目的

耕作放棄地や遊休農地の環境保全を地域住民有志(草刈り支援隊員)の誠意ある作業によって、農地を再生するほか、害虫の予防につながる。

#### ◆内容

自力で農地を管理出来ない高齢化の進む中において所有者の要望により登録隊員が草刈り機または市の放棄地協議会から歩行用ハンマーナイフを借り受けて作業を行う。



☆活動事例2 えひめA1-2促進事業



◆目的

豊かな生活の環境空間を整えるため、家庭内水回りの環境整備と優れた野菜の生産を助長するもの、また、生活排水を浄化し農業用水の環境保全を守りつつ、普及促進に努める。

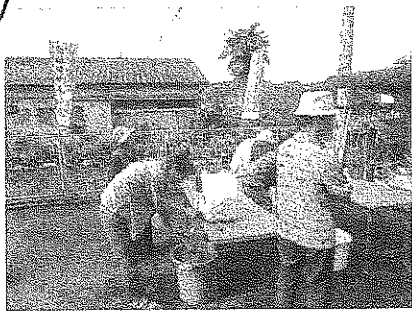
◆内容

年4回にわたって利用者自ら製作に加わり一週間培養後配分する。

継続的な利用を通じて臭いやぬめりを除去する以外に、従来の肥料に栄養素が加わり、農産物の品質の向上につながる。また、ホタルの生息に良い影響を与えている。

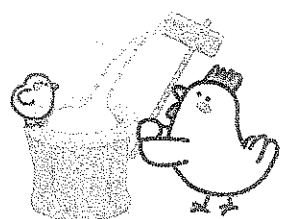


作製時



分配時

☆活動事例3 地域産業支援事業



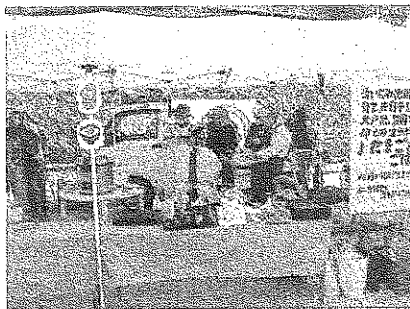
◆目的

地域にある産業を支援するため、公民館フェスティバルに出展し、多くの人に食べていただき、知名度の向上をはかる。

◆内容

笠岡ブランドのたまごと生活排水の入らない溜め池から引いた用水で育てた大戸米で作った、たまごかけご飯を100食限定で栄養委員さんや男性料理教室の方々に販売する。

「たまごかけご飯販売状況」



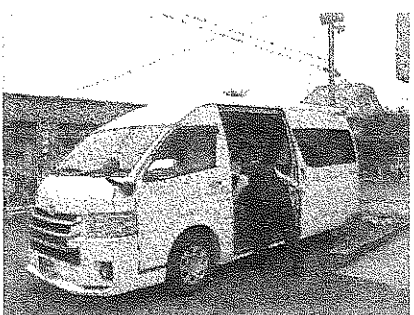
☆活動事例4「ひだまりカフェ」交通費支援事業

◆目的

認知症にやさしい地域づくりを目指し、正しい理解と啓発を図るため、月2回大井公民館で開催している「ひだまりカフェ」参加に伴う交通手段のない参加者の交通費支援を行うもの。

◆内容

社会福祉協議会大井支部が主催し、大井地区にあるきのこエスポール老人福祉施設が協賛し、実施している「ひだまりカフェ」は、高齢化により認知症も増加傾向にあるが、回を重ねるごとに家族を始め当事者の不安も解消されており、賑わいの中、安らぎの場となっている。

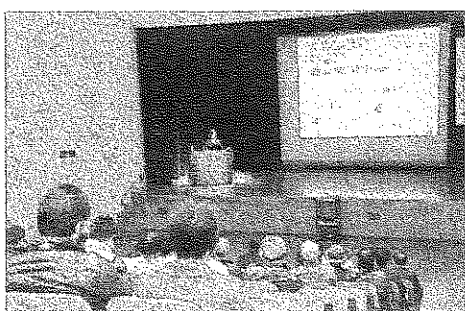
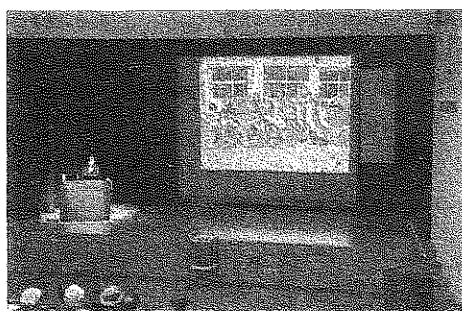


☆活動事例5 第一回ふるさと思民大学に参加

◆内容

昨年末十二月九日 市保健センター「ギヤラウシーホール」で開催され、講師として広島県大竹市の藤井ちえさんが「自分から始めるまちあそび」と題し、自分たち住む町大竹市で「楽しいことを自分たちで作りたい」と六人の仲間と共に松ぼっくりを意味するパインコーンズという組織を立ち上げて様々な活動を紹介されました。

二年前には、大竹市玖波駅前の築七〇年の空き家を借り、ボランティアの人々の手によって内外装をして安らぎの場を開設、週替わりのランチと毎日カフェが楽しめる取り組みをされています。大井地区でもふれあいの場所づくりについて考えてみませんか。



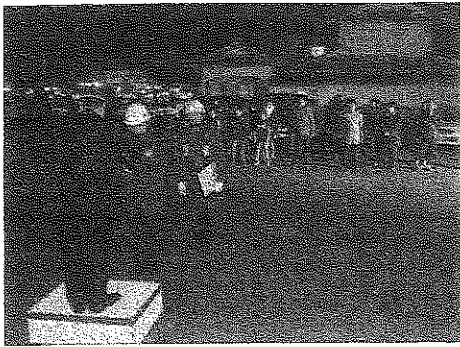
## ☆ 消防団大井分団からのお知らせ

### ◆ 内容

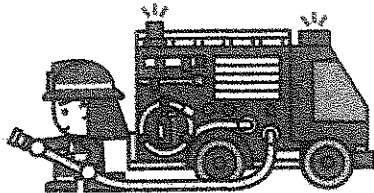
来る五月二十日に開催される県消防操法大会に向けて、厳しい練習を続けている大井分団が年末二十九・三十日の年末夜警に出動し、火災予防活動に精励されました。

2日目の三十日には大井公民館において笠岡市長を始め消防幹部による夜警の巡視があり、大井分団を始め婦人防火クラブ員・東大戸少年消防クラブ員が整列する前で皆様のおかげで災害がなく無事新年を迎えられますようにと激励の言葉がかけられました。

なお、操法訓練は一月には休止して、二月中旬ごろから再開し、更に厳しく精度を高めていくことになり、選手への頑張りご期待しましょう。応援をよろしくお願い致します。



年末夜警



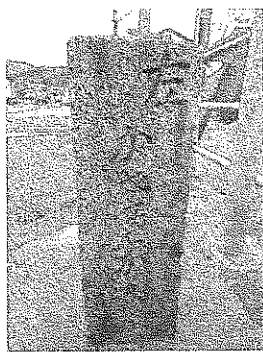
## ☆ 大井文化探訪の会からのお知らせ

### ◆ 内容

大井文化探訪の会(会員二十三名)では、平成二十九年四月発足以来、北川の昔を訪ねる会代表の森山上志氏を講師に迎え、月一回の例会ではそれぞれ地域内の神社、荒神様、寺院、遺跡や道標等の現地調査、聞き取りなどを実施して会員同士意見交換して参りました。その一部を大井フェスティバルで紹介しましたが、それ以外の活動として九月には西大戸、十一月東大戸東谷、十二月西谷の遺跡を巡る「文化探訪ウォーキング」と銘打って会員の学習を目的に開催しました。

平成三〇年には引き続き小平井、春日台、大井南の一部の「文化探訪ウォーキング」を開催する予定です。地域の皆様には遺跡の聞き取りなど、会員に対し、「助言」、「ご協力をよろしくお願い申し上げます。

ご存知ですか？  
こんなものが見つかりました。



大戸口バス停横の道標

